

課題について

課題①

評価項目 「学校は、楽しい。」

【児童アンケート1】

「お子さんは、楽しく学校に通っている。」

【保護者アンケート1】

○この項目について、否定的な回答が10%ありました。全体的に落ち着いて楽しく活動しているように見える子供たちの中にも、あまり学校生活を楽しめていない子供が10%もいることが分かりました。学校生活を楽しめない原因は、それぞれの子供によって違います。まずは、学級担任が子供の気持ちに寄り添いながら、しっかりと話を聞いて、一緒に解決策を考えることを徹底します。また、友達関係などで誰かに話を聞いてほしいような場合は、スクールカウンセラーと連携して対応します。友達とのかかわり方に悩む児童には、コミュニケーションスキルに詳しい通級学級(すずらん学級)の先生と連携して対応します。このように、六小では様々な教員が連携して、一人一人の子供に合わせた丁寧な指導を行っています。しかし、今回の結果を受けて、楽しく学校生活を送れているかという視点で、全校児童一人一人を改めて見ていくことにします。ご家庭でも、お子様が学校生活を楽しめていないと感じた場合は、気持ちに寄り添いながらの対応をお願いします。そして、何か気になることなどありましたら、すぐに学校までご連絡いただきたいと思います。

課題②

評価項目 「学校は、いじめがなく安心できる。」

【児童アンケート2】

○この項目について、否定的な回答が約20%ありました。学校は、いじめは常に起こり得ると考えています。そして、最重要問題として常に児童の行動をよく見ながら、いじめを発見したら解決するまで対応をやめないことを原則に対応しています。また、年3回いじめアンケートを行い、いじめが疑われた場合はすぐに該当児童と担任が面談を行い、解決のための対応を行っています。いじめは早期発見、早期対応がとても大切です。ご家庭でもお子様の様子に気を配っていただき、いじめについて気になることがあれば、すぐに学校にご連絡いただくよう、よろしくお願い致します。これからも、学校はいじめの問題を最重要問題と考え、最大限迅速に対応します。

課題③

評価項目 「私は、学校の授業や家庭の学習などで、タブレットをつかった学習を週3回以上している。」

【児童アンケート10】

「学校は、ICT機器や一人一台端末などを見童の学びに活用している。」

【保護者アンケート7】

○この項目について、肯定的な回答が約70%、否定的な回答が約30%ありました。一人一台端末などのICT機器を授業での活用については定着していると感じています。しかし、ICTの活用については改善の余地は大きいと考えます。今後は家庭学習への導入、LINE 市役所による文書配布など、多方面に活用を広げていきたいと思えます。一方で、学校はたくさんの個人情報扱うため、ICTの活用に慎重に取り組む必要があります。活用の幅を広げる際には、たくさんの方々のご意見をいただきながら、丁寧に進めていくことも心がけていきたいと思えます。

今回は、各アンケートにご協力いただきありがとうございました。紙面の都合上、全てのご意見等を掲載できませんでしたが、貴重なご意見として受け止め、今後の学校づくりに生かしていきます。今後ともよろしくお願い致します。